

～～橋本小学校、動き始めました。～～

令和8年度がスタートして約2か月、学校運営がようやく軌道に乗ってきました。子どもたちも新しい学年や教職員にも慣れ、日々様々な経験を積みながら、元気に学校生活を送っています。水泳指導が始まるまではじっくり学習に取り組める時期です。各学年とも総合的な学習の時間や生活科の時間を利用し、地域に出かけたり地域の方と共に活動する時間や、自分たちを取り巻く自然や環境に目を向けたりする取組を大事にしながら学習を進めています。そんな子どもたちに私が機会あるたびに伝えている言葉を紹介いたします。

★「継続は力なり」「毎日少しずつの努力を積み重ねてほしい。」どんなことでもいいので毎日続けられることを見つけ、それを実行し、粘り強くやりぬいてほしい。それが皆さんの大きな力となっていくはず、と。

★「切磋琢磨」「仲間と励まし合ったり競い合ったりしながらお互いを磨き合い、力をつけ、できなかったことができるようになってほしい。」一人ではできないことも仲間と一緒にならお互いが高め合える、自分の力をもっと伸ばせるんだ、と。

★「はしもとあい」皆さんにとっては守らなければならない「合言葉」ですが、大人になるとこの合言葉の内容は「当たり前のこと」「常識」です。だから「はしもとあい」の内容を忘れず常に頭の中で意識しながら生活してほしいと。

この三つのことを土台として、子どもの成長を後押ししていきたいと思っています。

★★★★★★縦割り班活動★★★★★★

月に1回を目安として縦割り班活動に取り組みます。各学年・クラスを10のグループに分けて班編成をしています。日頃の担任や同級生とのかかわりだけでなく、異年齢での活動は普段では見られない子どもの力が発揮できる魅力があり、子どものコミュニケーション力の向上や、教育目標にもある「心やさしく」の部分にもつながります。低学年の子にやさしく見守り声をかけてくれる子、上手にお手伝いをしてくれる子、集団での行動が苦手でも声をかけてもらうことでずっと活動に参加できる子…など素敵な姿をたくさん発見できます。5月は顔合わせの会に加え、新体力テストも縦割り班で実施します。今後も計画的に活動していく予定です。

★★★★オープンスペースを教室として活用★★★★

橋本小学校には廊下でもない教室でもないオープンスペースという空間があります。今までも様々な活用方法を考え、教室に入りきれない図工セットやピアノカ等の持ち物を置いたり、図書スペースを設けたりしていました。今年度はオープンスペースも教室の一部として捉え、学びの場としても活用していく計画です。長机と椅子を用意し、学習スペースを確保したり、学習活動の一部をオープンスペースで実施したり…。まだまだ試行錯誤しながらですが、多様な学びができるスペースとして、いい空間としていきたいと考えています。



★第1回学校運営協議会★

5月22日(金)に第1回学校運営協議会を開催しました。この協議会は、保護司様(1名)、学識経験者様(1名)、民生委員代表様(1名)、共育コミュニティ本部コーディネーター様(1名)、橋本地区公民館長様(1名)、保護者代表様(1名)、図書ボランティア様(1名)、PTA会長様(1名)、そして今年度からわいわい学童からの代表の方(1名)にも加わっていただき、合計9名の委員で構成しています。

学校運営協議会(コミュニティスクール)は、教育再生とふるさと創生を目指して、地域や保護者の方々に学校に関わっていただくと共に、学校も地域の活性化に寄与するための仕組みです。

第1回会議では、まず本校教職員と委員会メンバーが「今年度の夢を語りましょう。」というお題で、自己紹介を行いました。お互いがそれぞれの「夢」を伝え合うことで、双方の距離感が縮まったような気がします。

また(市)教育委員会学校教育課の弓場主任指導主事様をお招きし、橋本市が目指すコミュニティスクールのあり方を説明していただきました。「持続可能な取組は大事であるが、それ以上に大切なのが持続可能な人と人とのつながり。」という言葉が印象に残りました。

私からは、本年度の橋本小学校のスクールプラン(裏面に掲載)と学校経営方針(前号にて紹介)を説明し、委員の皆様にご承認いただきました。今年度も、基本理念である「全ての教職員で全ての児童の教育にあたる」を根本に学校運営を行っていること、また、今後の主な行事予定や、4・5月の子どもの様子等をお伝えしました。学校・家庭そして地域がそれぞれ協力し合い様々な取組を実施(協働)していくことで、それぞれが「いきいきとたくはやく輝ける」学校運営を実施していきたいと考えていることを説明し、協力をお願いをしました。今後も委員の皆様から率直なご意見をいただき、それを学校運営に生かしていければと考えています。

《橋小農園・橋小花壇》

昨年度後半は堤防工事のため活用できなかった南庭の農園。きれいに整備され、各学年の栽培学習が始まっています。アサガオ、ミニトマト、ホウセンカ、へ



ちま、ジャガイモ、キュウリ、なすび、パプリカ、ズッキーニ、スイカ、サツマイモなどを育てています。そして今年度も学校が大通りに面しているという立地条件を利用して、学校の栽培活動で咲かせた花(ひまわり)を、通りを通行する方々に見てもらえればと思います。農園や花壇の手入れは、校務員さんを中心にお手伝いをしていただいています。また学校には、子どもに直接かかわることは少ないですが、教員業務支援員、事務職員など、見えないところで子どもを支えてくれている職員がいます。学校はチームで成り立っています。

◆◆◆◆◆中間食(補食)の実施◆◆◆◆◆

ロング休憩に牛乳による中間食(補食)を実施することで給食の時間まで空腹感が少なく頑張れる児童が増えた、給食を食べる量が増えたなどの効果が出ていることから、今年度も全学年で実施しています。水分補給と栄養補給が主な目的です。(牛乳を飲めない子どもその時間に水分補給をしています。)